青森森林管理署「最近のふれあい活動」

丫森と間に親しむつどり



(令和5年7月12日)



森林教室

青森市にある下湯ダムで開催され、青森市立金沢小学校の4年生88名が参加してくれました。 ダム・森林の重要性について学べる貴重な機会に、児童たちは真剣なまなざしで授業を受けてく れました。ダムの役目、森林の役目それぞれ異なるように見えて、実はどちらも支えあいながら 成り立っています。そのことを少しでも児童たちが覚えていてくれたらこの授業は大成功です。

●丸太切りф ●

<mark>頭を使った後は、お待ちかね体を動かす「丸太切り体験</mark>」です。

元気いっぱいに/コギリで丸太(スギ)をギコギコしてくれました。切り終わった後の児童たちの 満足げな表情は、こちらに元気を分けてくれるそんなパワーまでありました。

<mark>ま児童た</mark>ちは切りたての木の香りを嗅いだり、木目を数えたりと木に積極的に触れ合ってくれました。次は青森が誇る名木「青森ヒバ」ですね。香り・切りごたえともに抜群ですので。





これを機に森林・林業に少しでも興味を持ってくれることを願っております。

今後も、このようなイベントを開催し、森林・林業の指導及び普及に努めてまいります。